

令和8年度 事業計画書

I 事業の目的

公益財団法人 長崎県消防協会は、長崎県及び県内市町、消防本部等関係機関との連携のもと、消防思想の普及啓発、消防団員等の士気の高揚、消防の団結力を高め、消防技術の向上を図るための事業を行う。

II 事業の内容

令和8年度においては、次の事業等を実施する。

法人の管理

令和8年度予算額：3,634,920円

1 法人の管理・運営事務

(1) 県消防協会主催会議等の開催

県消防協会の適正な運営を行うため、定款等に基づき、次の会議等を開催する。

① 理事会	令和8年 5月14日(木)
	令和8年 5月29日(金)
	令和8年11月14日(土)
② 定時評議員会	令和8年 5月29日(金)
評議員会	令和8年11月14日(土)
③ 幹部理事会	令和8年 4月24日(金)
	令和8年11月 6日(金)
	令和9年 3月17日(水)
④ 監事監査	令和8年 5月 8日(金)
⑤ 市町村消防団担当者会議	令和8年 8月下旬予定

(2) 日本消防協会等主催会議への出席

日本消防協会等が開催する次の会議に出席する。

- ① 消防協会九州ブロック協議会
九州各県消防協会長会議
令和8年7月13日(月)
於：福岡県
- ② 日本消防協会理事会・定時評議員会・全日本消防人共済会総代会
令和8年6月19日(金)
令和9年3月5日(金)
- ③ 都道府県消防協会事務局長会議・共済会支部事務長会議
令和9年2月26日(金)

2 情報の提供・収集

(1) 県消防協会

- ① ホームページによる情報提供

<http://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/anzen-anshin/bosai-kokuminhogo/kankeidantaikikan/syouboukyoukai/>

- ② 機関誌「まとい」発行

(2) 日本消防協会

- ① 機関誌「日本消防」への寄稿及び配布
- ② ラジオ番組「おはよう！ニッポン全国消防団」への出演
- ③ 季刊誌「いきいき消防」の配布

公益目的事業 1

令和8年度予算額：6,562,975円

防火防災意識の向上と防火防災思想の普及促進を図り、消防団員の士気の高揚と団結強化を推進するための事業

1 消防団大会

令和8年6月14日(日)、第79回長崎県消防団大会を諫早市との共催により開催する。

〔内容〕表彰(授与・伝達・披露) 意見・体験発表 2名

〔県消防協会表彰〕

県内市町・消防本部から推薦のあった優良消防団及び消防団員(職員)について消防協会表彰規程に基づき表彰し、長崎県消防団大会において授与する。

2 長崎県消防殉職者慰霊祭

令和8年11月14日（土）に、長崎県庁大会議室において、無宗教、献花方式で行う。

3 全国消防殉職者慰霊祭

令和8年9月10日（木）、ニッショーホール（東京都）で開催される第45回全国消防殉職者慰霊祭に遺族代表を引率、参加する。

4 防火啓発事業

（1）長崎県防火ポスターコンクール

防火に関する意識を高め、防火思想の普及を図ることを目的として、秋の全国火災予防運動に合わせて、県内小学生（4年生以上）を対象に防火ポスターの募集を行う。

（2）防火ポスター及び全国中学生「防火防災に関する」作文の募集

（全日本消防人共済会）

県内小中学生を対象に「防火ポスター」を、又県内中学生を対象に「防火防災に関する」作文の募集を行い、応募した作品の中から各2点を選考し、全日本消防人共済会の選考会に応募する。

公益目的事業2

消防団員の技術向上、体力を練成するための健康増進・資質向上のための研修会等の事業

令和8年度予算額：16,280,805円

1 県消防協会

- ① 第39回長崎県消防ポンプ操法大会 令和8年8月2日（日）
（長崎県消防学校）
- ② 消防団員の指導者養成
消防団員指導員課程研修 令和8年11月10日（火）～11日（水）
（長崎県消防学校）

- ③ 女性消防団員研修事業 令和9年3月
県内女性消防団員の代表が一堂に会し、消防防災に関する研修を行い、相互の情報交換と交流を通じた防災意識の向上と、地域防災の新たな担い手と期待される女性消防団員の育成及び消防団の活性化を図る。

- ④ 表彰事業〔県消防協会定例表彰〕
令和9年1月5日～10日の県内出初式に会長、各副会長等が出席し、消防に関して功績のあった消防団員及び協力者等に対し、県消防協会の表彰規程に基づき、表彰を行う。
特別有功章 250名、有功章、功労章、精続章（20年・30年）
表彰状、感謝状（1～4号、退職消防団員の勤続年数、階級による）

2 日本消防協会

- ① 第31回全国消防操法大会 令和8年10月31日（土）
大会会場：東京臨海広域防災公園
県大会の「小型ポンプ操法の部」の優勝チームを派遣する。
- ② 第31回全国女性消防団員活性化北海道大会 令和8年9月25日（金）
場 所：北海道札幌市
札幌コンベンションセンター（白石区東札幌6条1丁目）
*全国の女性消防団員が参加、消防団活動の活性化と地域防災力の向上を図る。

- ③ 日本消防協会定例表彰
第79回日本消防協会定例表彰式 令和9年3月5日（金）
ア 消防団表彰 当別表彰まとい、表彰旗、竿頭綬
イ 消防団員・職員表彰 功績章、精積章、勤続章
ウ 優良女性消防隊表彰 表彰旗
エ 優良女性消防隊員表彰

- ④ 第53回消防団幹部特別研修〔東京都〕
令和9年1月12日（火）～15日（金）
- ⑤ 第26回消防団幹部候補中央特別研修【男性の部】（東京都）
令和9年1月27日（水）～29日（金）

- ⑥ 第26回消防団幹部候補中央特別研修【女性の部】(東京都)
令和9年2月17日(水)～19日(金)

- ⑦ 消防団員福祉共済制度福祉増進事業
健康管理や体力練成に役立つ健康器具・体力練成器具の配布

収益事業等(その他1)

令和8年度予算額：542,580円

1 日本消防協会事業の推進

- ① 福祉共済事業
消防団員の死亡・障害・入院等に対する生活を守るための福祉増進
ア 掛金納付、給付手続き
イ 福祉共済制度への加入促進
- ② 火災共済事業
ア 加入申込み、共済金支給手続き
イ 火災共済への加入促進
- ③ 消防個人年金事業の加入促進
消防団員の老後の生活を支えるための福祉増進
- ④ 婦人消防隊員等福祉共済事業
婦人消防隊員、婦人防火クラブ員等が、死亡・障害・入院等となった場合、弔慰金又は見舞金を支給する。
- ⑤ 防災車両等の交付
消防団の活動のための消防車両の交付
- ⑥ 消防育英事業
消防殉職者、消防に協力して死亡した者等の子弟の奨学金の支給等
- ⑦ 全国消防団応援の店
地域の消防団員を支援するため、協賛店舗が団員やその家族に割引などのサービスを行う。

収益事業等（その他2）

令和8年度予算額：2,615,440円

1 長崎県消防協会福祉厚生事業

消防団員が後顧の憂いなく消防団活動に専念していただくように、死傷された場合の弔慰救済、子弟に対する育英事業等を実施する。

ア 弔慰金の給付

公務又は公務外で死亡した団員及び消防協力者に対し、弔慰金を支給する。

イ 見舞金の給付

職務に起因して疾病を負った団員、傷害を受けた団員並びに職務のために出勤し、不在中住家を焼損又は流出した場合に見舞金を支給する。

ウ 育英金の給付

公務で死亡した団員及び消防に協力して死亡した者の遺児に対し、育英給付金を支給する。

エ 事故救援金

団員が公務のため自動車を運転中に、事故により損害を受けた運転者に対し、育英給付金を支給する。

- * 本事業は、昭和45年度から6年間で県、市町村、消防団員、民間からの寄付で合計1億円の福祉厚生事業基金を造成し、その運用果実によって福祉事業を実施、さらに平成2年度から24年度（終了）までに、団員1人、年500円の寄付金の拠出、令和3年度の果実積立により、総額3億4千9百万円を造成し、全て国債で運用することとしている。

収益事業等（その他3）

1 消防団員応援優遇事業

地域ぐるみで消防団を応援するため、県内の事業所の協力を得て、消防団員への優遇措置を講ずることにより、消防団員の処遇改善並びに団員の増加に資する。

・県内の事業所や店舗等が「消防団員応援の店」として登録し、会員証を提示した消防団員及び家族に対して各種サービスや割引等の優遇措置を行うとともに、消防団員募集ポスターを店舗内に掲示するなど、消防団員への支援に協力を依頼する。